

読書まつりで本に親しむ

11月24日（火）～12月4日（金）の11日間、児童会図書委員会による読書まつりが開催されました。ねらいは、「本を紹介したり、じっくり本を読む時間を確保したりすることで、本に親しみ、読書の楽しみを味わうこと。」「図書委員会を中心に読書に関するさまざまな活動を通して、子ども達自ら学校全体で読書に取り組もうとする雰囲気を作り出していくこと」の2つです。読書集会（読書まつりオープニング）や親子読書（各家庭で家族と一緒に本を読む）、読み聞かせ（高学年から低学年に、図書委員から各学年に）、一斉読書（全校が一斉に1時間読書）などの活動を通して本に親しみました。

読み聞かせ



5年生が3年生に



6年生が1年生に



4年生が2年生に



5年生が3年生に

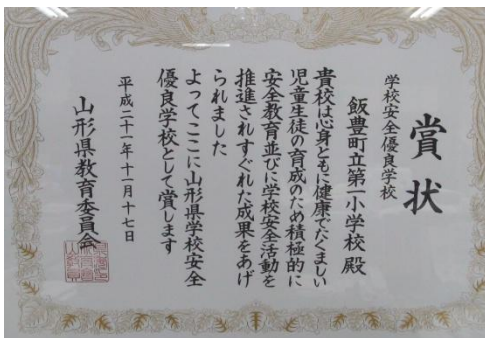
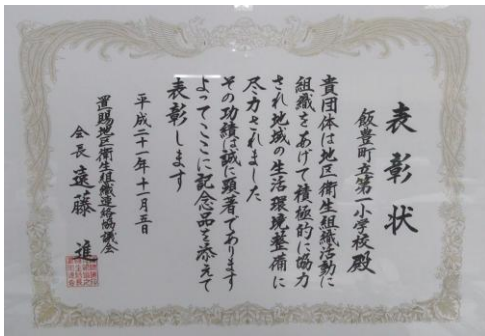


6年生が1年生に

たかはしまほちゃんへ
本を読んでくれてありがとうね。おもしろかったのは「ねえくまちゃん、はやくねなくちゃ」の本です。また読みきかせをしてください。あとつかからなくてすごかったです。

3年 ごとう りほ より

おめでとう！ダブル受賞



11月に置賜地区衛生連絡協議会からの表彰に続き山形県教育委員会より「学校安全優良学校」の表彰を受けました。この表彰の理由は、「白色トレーの回収を積極的に取り組み、地域の環境整備を着実に進めていること」が認められたことだそうです。また、県教委からの表彰理由は、「本校が、『ゆりの里子ども安全ネット』をもとに、校内外において安全な生活を営むことができる態度や能力を身に付け、実践できる児童を育成するため、日常の安全点検、安全教室はもちろん、教育課程全体を通して安全意識の高揚と事故の絶無に向けた活動が充実している。その結果、大きな怪我や事故の発生もなく、児童は元気に通学している。家庭や地域の子どもの安全に係る関心度は高く、協力体制も大変良好である。」ということだそうです。

今回の受賞を機により一層、安全で楽しい学校、きれいな学校をめざして頑張っていきたいと思えます。

ゆりの里子ども安全ネットからのお願いとお知らせ

第2回ゆりの里子ども安全ネットを開催します

役員の皆様方にはご案内してありますが、第2回の会を次のねらいで会議を開催予定です。

- ねらい
- ①今年の活動を振り返り、成果を確認する。
 - ②冬季間の登下校の安全について
 - ③来年度に向けより一層の活動について話し合う

期 日 平成21年12月21日(月) 午後7時～

会 場 中部地区活性化センター

<お願い>

ピンクの地に『おはよう、おかえり、響くあいさつ、ふれあう心』とかかれた「のぼり」が大風や雨にたたかれたりしながら子どもたちの安全と私達の活動を見守ってくれました。その「のぼり」が北風にさらされています。ポールにまきついたり、使用にたえない場合には、安全ネットの役員が事務局(一小)にお知らせいただくとうり難いです。



4 本マレットの持ち方（グリップ）にも様々な方式がある。[クロスグリップ](#)のトラディショナル&バ

ートン・グリップ、ノンクロスのマッサー&スティーブンス・グリップ。日本ではクロスグリップが主流であるのに対して欧米ではインディペンデント・グリップ（ノンクロス）が主流となっている。通常の"マレットの先端を鍵盤に落とす"奏法や[ロール](#)のみならず、マレットを鍵盤に押し付けるように弾くことで音に消音効果と独特の打音を持たせるデッドストローク、先端で鍵盤の表面をこするよう鳴らす[グリッサンド奏法](#)、片手に持った複数本のマレットを縦に並べて鍵盤を挟み表裏を連続して弾くマンドリンロール、マレットの柄で鍵盤を弾く、楽器の側板を打楽器として叩く、などその奏法は多種多様であり、また更なる開発が進められている。